



美術史

について調べる



★ 関連授業科目
西洋の芸術/東洋の芸術
/東洋美術史
人・文・外・法・経・医・歯・薬学部
第1セメスター

「Paste (ぱすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ティーチング・アシスタント (TA) による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

1. イントロダクション

1-1. 「美術史」とは？

1) 絵画・彫刻・工芸など造形芸術の歴史

2) その歴史を扱う学問(美術史研究)

の二つの意味がある。美術史研究においては、美術作品の様式や意味の記述に留まらず、美術館・展覧会・収集・美術史研究といった美術を取り巻く制度そのものも研究の対象になる。なお、日本では西洋美術史と東洋美術史という区分に分かれている。

1-2. 学習するにあたってのポイント

最も基本的な資料は作品。作品を見る目を養うために、展覧会や寺社などに行き、本物をたくさん見ることが必要になる。また、芸術家の書簡や契約文書など、文献資料に触れる機会が多い。そのため、西洋美術史であれば外国語、東洋美術ならば漢籍やくずし字の文章を読む勉強が必要である。

1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

- [西洋美術史：カラー版 / 美術出版社編集部, 藤原えりみ編集](#) 【書誌 ID=2004049108】
総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.3/BIJ
- [日本美術史：カラー版 / 辻惟雄監修；青柳正規 \[ほか\] 執筆](#) 【書誌 ID=2003679115】
総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.1/TSU
- [20 世紀の美術：カラー版 / 末永照和 \[ほか\] 執筆](#) 購入予定
図版を多数掲載しつつ、手に取りやすいサイズの文献。一冊で古代から 20 世紀まで美術の歴史をたどることができる。まずはここで関心のある時代を見つけると良い。
- [世界美術大全集](#) 【書誌 ID=2003242658】 総合図-A 棟 4 階 大型本 708/SEK/
上記 3 冊より多くの図版を大きめのサイズで見ることができる。
- [現代アート事典：モダンからコンテンポラリーまで…世界と日本の現代美術用語集 / 美術手帖編](#)
【書誌 ID=2004244161】 総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.07/BIJ
20 世紀後半の美術史についてはまだまとまった歴史記述が少ない。本書は現代美術の広がりキーワードを押さえる上で便利。

2. 学習用資料

2-1. 手元にあると便利な事典・ハンドブック 類

1-3 で紹介した最初の 2 冊の他、西洋美術に関しては以下の文献も目を通しておくとよい。

- [鑑賞のためのキリスト教美術事典 / 早坂優子著](#) 【書誌 ID=2004216432】
総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.099/HAY
キリスト教美術はキリスト教の図像の意味を理解できるようになると面白い。イラスト付きで分かりやすく、押さえるべきところは網羅的に紹介しているのでお勧め。文学部の西洋美術史講義にも有効。

■ [20世紀の美術と思想 / 美術手帖編集部, 谷川渥監修・編集](#) 【書誌 ID=2004077193】

総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.07/BIJ

20 世紀の美術は思想と密接に結びついている。この文献で紹介されている思想家、美術史家は美術史をより深く理解するための枠組みを提供してくれる。

2-2. 最初に読むべき資料: 教科書・古典

■ [西洋美術館](#) 【書誌 ID=2003359369】 総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.3/SEI

■ [日本美術館](#) 【書誌 ID=2003230046】 総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.1/NIH

■ [美術史とはなにか / マーク・ロスキル著 ; 中森義宗訳](#) 【書誌 ID=2002137908】

総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.01/ROS

■ [芸術学ハンドブック / 神林恒道, 潮江宏三, 島本浣編 ; 神林恒道 \[ほか\] 執筆](#)

【書誌 ID=2002342110】 総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 701/GEI

美術史の成立と方法論、個々のジャンル・技法にまつわる問題、そして教育・市場など美術制度と社会の接点を取り上げている。少し古いだが、一冊で美術史の枠組みを理解できる。

2-3. 最新情報が確認できる資料: 主要雑誌・年鑑・Web ページ

■ [International Bibliography of Art \(IBA\)](#)

(<http://search.proquest.com/iba/arts/fromDatabasesLayer?accountid=16714>)

Getty財団が運営する美術史の論文検索サイト。ProQuest 上で閲覧可能。

■ [美術史](#) 【書誌 ID= 3001036115】

日本の美術史研究の最大の学会である美術史学会の会報。文学部美術史研究室に有り。その他にもいくつかの学会がある。それぞれの関心に応じて先生や研究室の先輩に相談すると良い。

2-4. その他専門書・学術論文等で注目すべきもの

■ [奇想の系譜 / 辻惟雄著 \(ちくま学芸文庫 ; \[ツ-7-1\]\)](#) 【書誌 ID=2003611623】

総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089/CG/KIS

■ [日本の美術](#) 【書誌 ID=1003009126】 総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 702.1/NIP

■ [絵は語る](#) 【書誌 ID=1003006797】 総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 721.02/EWA

東洋美術テーマや作品に即して詳しく特集を組んでいる。一冊で一つのテーマを深く掘り下げており、個々の関心に応じて美術史的なアプローチに親しむことができる。

■ [美術史の終焉? / ハンス・ベルティング著 ; 元木幸一訳](#) 【書誌 ID=2003000200】

■ [絵画の自意識: 初期近代におけるタブローの誕生](#) 購入予定

2-5. 有用なナビゲートツール: ブックガイド・リンク集

多くの場合、大規模な展覧会のカタログにはビブリオグラフィー(参考文献リスト)が付されている。これを確認すると当該分野の基礎文献が分かるだろう。

3. レポート・論文執筆用資料

3-1. 有用な検索キーワード

広範に渡るためキーワードを一概に指定することは難しい。ここまでに紹介した文献の中から自身の関心・必要に応じてキーワードを選ぶことが望ましい。

3-2. 二次資料類：検索サイト・書誌索引

■ [artscape \(http://artscape.jp/\)](http://artscape.jp/)

大日本印刷が提供するページ。日本各地の美術館展覧会情報を見ることができる。また、用語集は美術に限らず近現代の文化・芸術動向を対象にしているため、他分野の芸術学を勉強しようとしている人にとっても勉強に役立つだろう。

■ [Web Gallery of Art \(http://www.wga.hu/\)](http://www.wga.hu/)

■ [Art Cyclopedia \(http://www.artcyclopedia.com/\)](http://www.artcyclopedia.com/)

上記二つのホームページでは、作品の画像をコピーして使うことができる。レポートの際に便利。

■ [e 国宝 \(http://www.emuseum.jp/\)](http://www.emuseum.jp/)

国宝と重要文化財を高精細な画像で見ることができるデータベース。展覧会では絶対に見られないようなディテールが見られる。

■ [国立博物館データベース](#)

各国立博物館(東京、京都、奈良、九州)のホームページ上で、収蔵品の画像データベースが公開されている。

3-3. 一次資料類：史料集・全集・統計集・ファクトデータ集

著名な作家であれば各作家のカタログ・レゾネ(Catalogue raisonné、作品総目録)が出版されていることが多い。その他書簡集などの資料もある。先生や研究室の先輩に相談すると良い。

本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌 ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学 OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

